

Great Little Town ASHIYA

広報

あしや

1996年 (平成8年) 4月1日号

No.697

毎月1日・15日発行

発行/芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

芦屋市の人口と面積

<平成8年3月1日推計人口>

人口総数	74,718	世帯数	28,943
男	34,806	面積	17.31km ²
女	39,912		



監修/大森一樹(映画監督) 撮影/山口宏(写真家) 題字-再生の芽-北村春江(芦屋市長)



震災後新たに設置された震度計

芦屋市消防本部

広報の再生へ

大森一樹(映画監督)

僕の一九九五年の予定では、一月十七日の午前十時から、その年の広報の表紙の打ち合わせになっていた。九時に起きて、市役所の広報課に行くことにしていたのだが、その三時間前にたたき起こされてしまった。十時になる頃には混乱は頂点に達していたが、なぜか気になって避難していた精道小学校の講堂から、すぐ前の市役所の広報課をのぞいてみた。コンピュータから何から、倒れるだけ倒れた部屋の中で、呆然と立っていた課長は、僕の顔を見て大きく首をふった。そりやそうだ、これじゃとても広報なんか出せるわけがない。

しかし、広報は次の日に出た。手書きでコピーされた被害状況を見て、初めて僕は市内の惨憺たる有様を知った。次の日から文字はワープロになり、救援で送られてきたコピー機と紙で広報は作られた。それは、テレビや新聞では知ることのできない身の回りの情報にあふれていて、まさに広報の原点ともいえるものだった。

そして八日後には、一枚ではあるがきちんと印刷された「広報あしや地震災害情報」となり、やがて「復興へ」となっていく。これほど市民が広報を隅から隅まで読んだことは市制始まって以来のことだろう。その経過内容は、市から出された「阪神・淡路大震災の記録」という冊子にそのまま収められているが、これは当時の貴重な記録であると同時に、広報の誕生から現在に至る歴史、広報史でもある。



サッカークラブ(潮見中学校)



卒業制作(三条小学校)

その広報史に、新しい表紙が加わる。かつてのような美しい芦屋の風景、市民の笑顔が表紙に戻るまでにはまだまだ時間がかかるだろうが、その日が来るまで一枚、一枚を芦屋市の広報の歴史に参加するつもりで作っていきたい。

幻になってしまった一九九五年二月号、三月号の撮影済みの表紙(潮見中学校、三条小学校)をここに掲載させていただきます。これで、一年遅れですが一九九四年度の学校シリーズを終了することができました。

協力してくださった、教育委員会、先生、生徒のみなさん、ありがとうございました。

豊田収入役を再任

収入役の任期満了に伴い、3月7日の定例市議会で議会の同意を得て、豊田幾雄氏を再任しました。

任期は、平成8年3月28日から4年間です。

プロフィール

豊田幾雄(とよだ・いくお)

昭和34年本市に入所。58年水道部長、62年衛生部長、平成3年市長室長を歴任し、4年収入役に就任。62歳。



持ち家再建助成義援金の受け付けを開始します

問い合わせ 保健福祉部総務課援護係 ☎38-2041

- 対象** 次のいずれにも該当する世帯のかた
- ①震災時芦屋市内で住んでいた住家が全壊・全焼・半壊・半焼のいずれかの被害に遭った
 - ②世帯員のいずれもが1,000万円以下の所得(総所得金額と山林所得金額の合計額)である
 - ③自身で住むために住家を新築または購入した
 - ④再建費用として200万円(消費税を含む)以上支払い済みである

兵庫県南部地震災害義援金募集委員会では、4月1日(月)から持ち家再建助成義援金の受付を開始します。支給額は30万円です。

この義援金と、昨年8月から開始している住宅助成義援金(持ち家修繕・民間賃貸住宅入居)の重複受給はできません。また、1世帯1回限りです。

対象

■**申請用紙** 申請用紙は、次の公共施設でお受け取りください。これまでの住宅助成義援金(持ち家修繕、民間賃貸住宅入居)申請用紙とは別の封筒になっていますので、ご注意ください。

市役所玄関受付、住宅課(下水処理場内)、応急仮設住宅管理班(下水処理場内)、芦屋浜市民サービスコーナー、ラポルテ市民サービスコーナー、打出教育文化センター

■**添付書類(写)** ①工事請負契約書(工事見積書)または売買契約書など自宅再建の事実を証する書類 ②①に係る領収書(200万円以上。消費税を含む) ③身分証明書(運転免許証・健康保険証など公的機関の発行したもの) ④振込先確認用預金通帳(銀行名・支店名・口座名義人・口座番号の記載のあるページ)

■**添付書類の追加** ①震災当日、芦屋市に住民票・外国人登録のないかたは、平成7年1月17日現在の世帯員全員の住民票または外国人登録済証明書を添付してください ②芦屋市で市県民税が課税されていない世帯員のかたは、次の表の課税証明書も提出してください

*義援金を申請する期間→提出が必要な課税証明書

平成8年4月1日～平成8年6月30日→課税されている市町村が発行する7年度の市県民税(6年分所得)
平成8年7月1日～平成9年6月30日→8年度の市県民税(7年分所得)
平成9年7月1日～平成10年3月31日→9年度の市県民税(8年分所得)

③その他、書類を追加していただく場合がありますのでご了承ください

■**申請期間** 平成8年4月1日(月)から平成10年3月31日(火)まで

■**申請受付** 郵送で受け付けします。申請用紙に同封している封筒に入れてお送りください。

住宅助成義援金の対象が拡大されました

民間賃貸住宅入居助成

これまで住宅助成義援金の支給対象外となっていたプレハブ・コンテナ等をリースしてお住まいになっている場合(業務用は除く)も民間賃貸住宅入居助成の対象となりました。(3カ月以上の契約期間が必要)

持ち家修繕助成

震災に伴い、被災した親族と同居するため半壊以上の自宅を増築して修理する世帯もあるため、これまで対象外だった増改築も200万円(消費税を含む)以上の経費を支出していれば、持ち家修繕助成の対象になりました。

要援護家庭激励金(義援金)の対象が拡大されました

これまで、震災により住居が全半壊(焼)した人で、①震災当日に1・2級の身体障害者手帳の交付を受けていた人②災害障害者見舞金を交付された人(震災により1級の身体障害者手帳を受けることになった人)が対象となっていました。

このたび震災により2級の身体障害者手帳を受けることになった人も追加されました。

支給額は30万円です。ただし既に要援護家庭激励金を受給されている世帯のかたは、重複受給できません。

(仮称)芦屋浜橋・南芦屋浜～深江浜連絡橋の整備

南芦屋浜地区へのアクセス道路については、現在架橋されている浜風大橋、湾岸側道の西宮浜への連絡橋に加え、(仮称)芦屋浜橋、南芦屋浜から深江浜への連絡橋、また歩行者専用橋として、宮川河口部から南芦屋浜、南芦屋浜から西宮浜への整備が県によって行われます。

(仮称)芦屋浜橋の整備計画

延長 400m
幅員 16～31m(2車線、両側歩道)
構造 道路部200m(幅員31m)
橋梁部200m(幅員16m)

事業予定期間 平成7年度～9年度

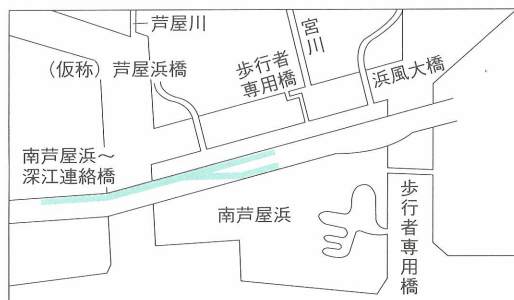
*平成8年度の工事予定 4月中旬から橋梁の下部工である橋脚、橋台部分に着手の予定

南芦屋浜～深江浜連絡橋の整備計画

延長 1,300m
幅員 12.5m(2車線、片側歩道)
構造 道路部300m(うち芦屋市部分200m)
橋梁部1,000m(うち芦屋市部分500m)

事業予定期間 平成7年度～11年度

*平成8年度の工事予定 4月中旬から南芦屋浜地区内の橋梁の下部工である橋脚、橋台部分に着手の予定



浜風大橋等復旧工事

震災により完成間近だった浜風大橋等も多大の被害を受けましたが、家屋解体のガレキ仮置場への搬入ルートとして応急復旧を行い、ガレキ搬入を行ってききました。

南芦屋浜地区の復興住宅建設計画に伴い4月上旬から橋の通行を禁止し復旧工事に着手します。

問い合わせ

都市計画部南芦屋浜地区担当 ☎38-2073

固定資産課税台帳の縦覧

期間 4月11日(木)～4月30日(火)

土・日・祝日除く

時間 午前9時～午後5時15分

場所 芦屋市役所南館1階 課税課南相談室

問い合わせ 課税課固定資産税係 ☎38-2017

市税の納付について

皆さまにおかれましては、阪神・淡路大震災で被災され、未だ多くのかたが厳しい日々を送っておられることと思います。心からお見舞い申し上げます。

市も災害公営住宅の建設をはじめ復興事業を推進させ、一日も早い芦屋の復興に向けて取り組んでおります。

ご存じのように復興事業には莫大な費用を必要とします。市税が滞納になりますと財源が不足し、復興事業を積極的に推進させることができなくなります。

まだ納付していないかたは、早急にお納めいただくようお願いいたします。納付いただけない場合には、給料・動産・不動産・電話加入権等の差押処分をせざるを得なくなりますので、ご注意ください。

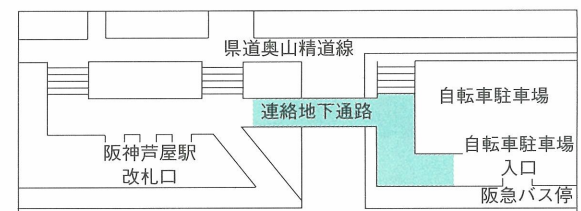
なお、納付の困難な事情がおありのかたは、一度相談にお越しください。

問い合わせ 収税課 ☎38-2014

阪神芦屋駅連絡地下通路の完成

震災により工事が遅れていた阪神芦屋駅南自転車駐車場と阪神芦屋駅間の連絡地下通路が完成しました。平成8年4月3日(水)午後からご利用いただけます。

庁舎復旧工事が終了すれば、阪神芦屋駅から市役所まで連絡地下通路を通って行くことができます。



☎ 2013
問い合わせ 管財課

花と緑のお医者様

Q 黒松を植え替えたいのですが、どのようにしたらよろしいですか?

A 3月の中旬～4月の中旬ごろが植え替え時期です。鉢は、今まで使っていた鉢か、少し小さいと思われたらひとまわり大きな鉢を用意します。土は、米粒大の六甲砂を使います。ゴロ土に、大豆位の大きさの六甲砂を使います。植え方は黒松の古い土を1/3程度落とし、根も1/3程度切ります。その時、白いカビ状のものがついていても心配はいりません。鉢に底網をしき、ゴロ土を入れ黒松を鉢に置きアルミ線で固定します。その後、まわりに用意した六甲砂を入れ、ヘラで根の間にも用土が入り込むようしっかり植えます。植え替えた後、たっぷり水をやり、日光の当たる場所に置きます。日陰に置く必要はありません。肥料は1カ月後に固形肥料を与えます。(都筑相談員)

問い合わせは緑の相談所(☎34-0031)

毎週水・金曜日の午前中。

ラポルテサービスコーナー相談所(第1月曜日13:00～15:00) 芦屋浜サービスコーナー相談所(第3月曜日13:00～15:00)

保険年金課からのお知らせ

<老人保健法の改正により一部負担金が変わります>

	平成8年3月まで	平成9年3月まで
外来(月)	1,010円	1,020円
入院(日)	700円	710円

<入院生活福祉給付金支給について>

入院時に支払われた食事負担額が給付の対象になっています。対象者は、心身障害者(児)、乳幼児、母子家庭等の医療費受給者証をお持ちのかた、および高齢心身障害者特別医療費助成制度を受けているかたです。給付の申請がお済みでないかたは窓口までお越しください。

各医療受給者証・医療保険証・食事負担額の領収証・銀行口座番号のわかるもの・認印をご持参ください。

問い合わせ 保険年金課医療助成係 ☎38-2037

狂犬病予防注射と犬の新規登録

4月1日から8年度の狂犬病予防注射と犬の新規登録を市内の下記動物病院で行います。

7年度に登録を受けた犬は予防注射のみをします。費用は3,100円です。なお登録の確認をしますので、7年度の鑑札(黄色の丸い札)または愛犬手帳を持参してください。7年度に登録を受けていない犬は、新規登録と予防注射をします。費用は6,100円です。

●フジタ動物病院 松ノ内町3-23 ☎31-6500

●ブル動物病院 茶屋之町4-11 ☎23-5655

●芦屋動物病院 打出小槌町9-1 ☎22-3961

●飯盛動物病院 南宮町12-24 ☎38-5554

*市内会場での狂犬病予防注射等は6月に実施します。

問い合わせ 生活環境部総務課 ☎38-2050

兵庫県芦屋保健所衛生課 ☎32-0707

市政モニター・アスパップレディー募集 テーマ 芦屋のまちづくり

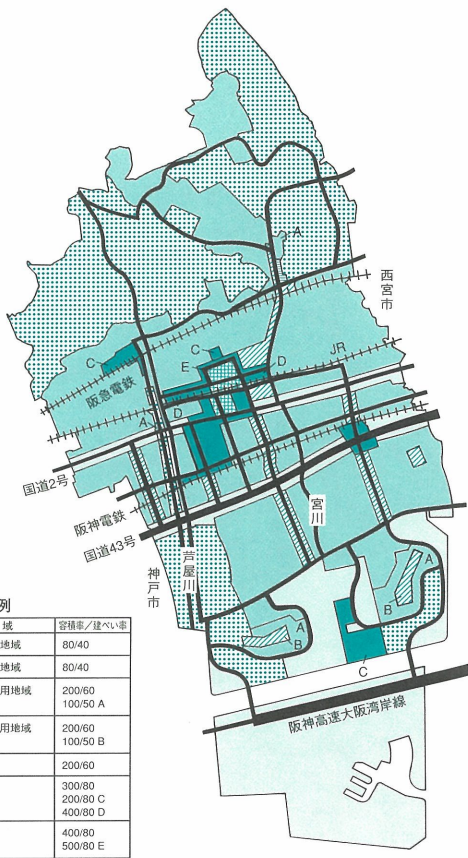
■対象…市内に在住する18歳以上の女性 ■人数…27人
 ■任期…1年 ■活動…会議(月1回開催)・講演会出席等
 ■申し込み…はがきに住所、氏名、年齢、電話番号と応募動機を記入して4月10日(水)までに下記へ

問い合わせ 女性センター 精道町5-11 ☎38-2023

新用途地域が決まりました

平成8年2月13日から新用途地域が適用されています。平成4年の都市計画法および建築基準法の改正により、用途地域が細分化されました。用途地域は住環境の保護、市街地形態の多様化への対応などを目的として、建築物の用途、容積率、建ぺい率、高さなどを規制・誘導するものです。

問い合わせ 都市計画課 ☎38-2073



高齢者や障害者のかたへ 住宅改造費助成事業が利用しやすくなりました

身体機能の低下等により階段の昇り降りがつらい、段差でつまずくなど、自宅を改造する必要がある場合、改造費用の一部を市が負担する制度があります。この制度が次のとおり利用しやすくなりました。

■利用できるかた

- ①身体機能の低下等により日常生活を送るうえで支障がある60歳以上のかた
- ②身体障害者手帳の交付を受けているかた
- ③療育手帳の交付を受けているかた

■所得制限

生計中心者が前年分所得税課税で、次の場合はこの制度は利用できません。

- ①生計中心者が給与収入のみで、前年分の給与収入金額が14,310,527円以上の場合
- ②生計中心者が給与収入のみ以外で、前年分の所得金額が12,000,000円以上の場合

■利用できる世帯の課税状況と助成限度額(助成率)

- ①生計中心者が当該年度分市民税非課税の場合
1,000,000円(3分の3)
- ②生計中心者が前年分所得税非課税で当該年度分市民税均等割のみ課税の場合
1,000,000円(3分の3)
- ③生計中心者が前年分所得税非課税で当該年度分市民税所得割のみ課税の場合
666,000円(3分の2)
- ④生計中心者が前年分所得税課税の場合
500,000円(2分の1)

問い合わせ
 高年福祉課 ☎38-2044
 福祉課障害福祉係 ☎38-2043

国民年金保険料が変わります

国民年金保険料が4月から月額12,300円に変わります。付加保険料は400円です。

■前納すれば便利でお得です

4月からの保険料		年間保険料
定額(月額)	12,300円	147,600円
半年分前納	72,980円	145,960円
1年分前納	144,040円	144,040円
付加(月額)	+400円	152,400円
半年分前納	+2,370円	150,700円
1年分前納	+4,680円	148,720円

■口座振替なら安心で確実です

お申し込みは①預金通帳、②預金通帳届出時の印かん、③国民年金保険料の納付書、をご持参のうえ、銀行で手続きしてください

■どうしても納められないときは

国民年金保険料を免除します。未納のままですと、年金が受けられなくなったり、年金額が減ったりします。お早めにご相談ください。

■20歳になった皆さんに年金手帳を送ります

ご案内の文書をお送りします。その後、厚生年金・共済組合等に加入済みのかた以外の皆さんに、(回答がない人にも)国民年金の加入対象者として「年金手帳」と保険料納付書を送らせていただきます。ご了承ください。

■「老齢福祉年金」受給者のかたへ

4月11日から郵便局で年金をお受け取りください。年金証書はそのまま郵便局へお預けください。

問い合わせ 保険年金課年金係 ☎38-2036

日々の生活でお困りのことは お気軽に在宅介護支援センターへ

芦屋市在宅介護支援センターでは、高齢者を介護しているかたや、日々の生活にお困りの高齢者を対象に、ソーシャルワーカー(相談専門員)が訪問や電話で、さまざまなご相談に応じています。

また必要に応じて、各種のサービスを受けていただけるよう、関係機関との調整を行ったり、手続きの便宜を図ったりしています。いつでもお気軽にお電話ください。相談は無料で秘密は厳守されます。

芦屋市在宅介護支援センター
あしやホームケアセンター
社会福祉法人 聖徳園 ☎22-5959

国民健康保険一部負担金の 減免等申請

事業の休業・失業・所得の激減等により、生活が著しく困難なかたで一定の基準内のかたには、一部負担金の減免・徴収猶予の制度があります。

申請時それぞれ3カ月前後の所得証明(見込証明)、健康保険証、印かんをご持参のうえ、窓口まで相談にお越しください。

問い合わせ
 保険年金課保険係 ☎38-2035

芦屋川カレッジ 聴講生の募集

芦屋川カレッジの修了生で、選択コースの1コースに限り受講できます

■定員 各コース30人
 ■受講料 年間1,000円

申し込み
 芦屋川カレッジと同様で聴講生と修了期を明記

芦屋川カレッジ(高齢者大学)第13期生募集

カレッジで新しい出会いを

- 日程 5月8日～9年3月12日 毎水曜日、定員100人
 ・必修コース…10時～11時30分(全員受講)、全36回
 時事問題、法律、音楽、文芸、科学等
 ・選択コース…3週間に1回、13時15分～14時45分、全15回
 ①ふるさとコース…芦屋の歴史ほか(35人)
 ②暮らしと彩りコース…生活を楽しむ工夫など(30人)
 ③暮らしと科学コース…気象、住まいの科学など(35人)
- 資格 市内在住の60歳以上で、初めて受講する人
- 受講料 年間3,000円
- 申し込み 往復はがきに①氏名(ふりがな)②住所③電話番号④年齢⑤性別⑥コース(第2希望まで)を記入。4月8日(月)まで
 芦屋市文化振興財団 業平町8-24 ☎31-4995

芦屋川セカンド・カレッジ受講生募集

より深い学習を求めて

- 日程 Aコース 5月20日～9年3月17日 全10回
 月曜日 10時～11時30分
 Bコース 5月16日～9年3月6日 全10回
 木曜日 10時～11時30分
- 会場 市民センター ■受講料 年間1,000円
- 資格 芦屋川カレッジ修了者
- 内容 Aコース「歴史を彩る人々(中世編)」
 Bコース「イスラムの世界を学ぶ」 定員各100人
- 申し込み 往復はがきに①氏名②住所③電話番号④年齢⑤性別⑥希望コース(第2希望があればそれも)⑦修了の期を記入。4月15日(月)まで
 芦屋市文化振興財団 業平町8-24 ☎31-4995

「下水」の水質検査結果

下水処理場☎32-1291

項目	試験日		2月21日(水)		3月6日(水)		活性汚泥法処理による基準
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	
気温(℃)		4.1		7.5			
検水名	流入水	処理水	流入水	処理水			
水温(℃)	14.8	15.9	15.2	16.5			
P	7.3	7.2	7.5	6.9	5.8~8.6		
S	162	2	105	3	70以下		
BOD	110	19	57	16	20以下		
大腸菌群数(コ/ℓ)	170000	—	90000	7	3000以下		
備考	前日曇り 前々日曇り	前日曇り 前々日曇り	前日曇り 前々日曇り	前日曇り 前々日曇り			

用語の説明【PH】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い【SS】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる【BOD】生物化学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

道路の災害復旧工事のお知らせ

すでにお知らせのとおり、道路の災害復旧工事は、昨年9月に阪急以北の区域から着手し、順次、芦屋浜地区に向けて進めてきました。

この度芦屋浜地区においても、生活道路を優先して工事に着手することになりました。

今後は、市内の幹線道路についても、北部より順次着手する予定です。工事は、ライフラインの復旧工事と並行作業で進め、また交通対策にも十分配慮しながら行うため、通常時より期間が長くなります。

全体の道路災害復旧工事の完了時期は、平成9年度末を予定しています。

皆さまには、工事期間中何かとご迷惑をおかけいたしますがご理解、ご協力をお願いします。

問い合わせ 道路課工事係 ☎38-0951

春の全国交通安全運動

実施期間 4月6日(土)～4月15日(月)
 運動の重点目標

- (1)子ども、高齢者の交通事故防止
- (2)シートベルト着用の徹底
- (3)交通総量の抑制等による復興の支援

「交通死亡事故多発非常事態宣言」発令中!

震災後の交通環境の悪化などから、交通ルールの基本とも言える信号無視が運転者はもとより、歩行者、自転車利用者など交通弱者にまでまん延し、交通マナー低下が交通事故の大きな要因となっています。

交通事故追放<草の根運動>実施中です

問い合わせ 道路課交通安全係 ☎38-2063

1 復興事業

震災復興 土地区画整理事業等

■中央地区：事業計画に基づいて、土地区画整理審議会を設置、仮換地の指定、整備工事の着手などを予定しています。

■西部地区：事業計画の認可を受け仮換地の指定を目指します。

■JR芦屋駅南地区：都市計画道路駅前線の拡幅と駅前広場の整備が急務となっており、現況のまちの特性と将来を見据えたまちづくりについて、地域の皆さまと協議し事業化に向けて取り組みます。

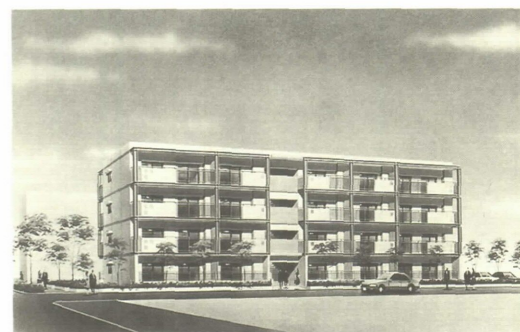
災害復興公営住宅の建設

「芦屋市住宅復興基本計画」に基づき、昨年度に引き続き建設します。

■若宮地区：地元「まちづくり協議会」から提案されました「構想案」を基本として事業認可を得て、順次事業を実施します。

■特定優良賃貸住宅の建設

中堅所得者用の住宅確保と環境の整備を図るため、特定優良賃貸住宅の建設を進め、本年度中に設立を予定している(仮称)芦屋市住宅都市整備公社において維持管理をし、今後増大



本年秋完成予定の災害公営住宅(宮塚町)

芦屋浜の液状化対策等の支援策

多様化する住宅問題に対応します。

芦屋浜の液状化やけ崩れ、土砂の流失等の被害を受けた既成宅地の所有者が、災害に強いまちづくりをするための工事を行う場合、工事資金融資のあっせんおよび利子補給を行います。

震災復興街路整備路線の山手幹線

神戸市境から宮川までを事業化し、芦屋川の横断部について、芦屋川の景観保全のため、トンネル方式に変更し、高齢化社会等のニーズに対応します。

また市民生活の安全確保を図るため、立入検査など予防業務に重点を置き、特に仮設住宅等への防火指導と広報活動を推進し、市民に対する防火防災意識の高揚に努めます。

2 防災対策事業

防災体制の推進

「芦屋市地域防災計画」の見直しを進め、風水害対策とは別に、今回規模の地震を想定し、被害が発生しても最小限にとどめるように対策をたてます。また、消防職員を増員して体制づくりを図ります。

安全なまちづくりの推進

小学校区を単位とする防災生活圏を整備し、地域防災拠点である小学校に耐震性飲料水兼用貯水槽と防災倉庫を、地区防災拠点の地区集会所等に、防災用資機材を整備します。

救急業務の高度化

本年度も二名の救急救命士を養成

備を行い、高齢者福祉の向上および家族等の負担軽減を図ります。

障害者(児)の福祉

高齢者とともに障害者に配慮した住宅改造成果事業の対象者を拡げ、所得制限を大幅に緩和し、補助金を拡大するなど、充実を図ります。

震災遺児就学奨励金制度

市民からの寄付金を基に、震災で親を失った児童を奨励するため「震災遺児就学奨励金」制度を実施するとともに、現行制度を継続し、より一層の充実を図ります。

同和行政

法期限後の同和行政のあり方を決める重要年であり、国・県の同和行政の方向を見定めるとともに近隣都市の動向も参考にしながら、主体性を持って対応します。

市民の人権意識の高揚を図るため、人権啓発事業を今後とも推進し、震災の中で培われた近隣とのかかわり合いや、助け合いの精神を大切に、お互いが手を結び人権が尊重されるまちづくりを進めます。

健康づくりの推進

仮設住宅入居者や在宅の被災者の健康を守るため、保健婦による各戸訪問や「ふれあいセンター」での健康相談、栄養相談を実施し、市民の健康づくりを推進します。

市立芦屋病院

高品質のCT(コンピュータ断層撮影装置)や尿管結石等破碎装置等を導入するとともに、病診連携システムを積極的に推進し、地域医療の向上に努めます。

国民健康保険事業

医療費の増大のため保険料最高限度額などの引き上げをやむなく行いますが、一般会計繰出金、積立基金の取り崩しなど、できる限り被保険者の負担に配慮します。

無年金者対策

国簡要件などがあつたため、「高齢基礎年金」などの年金受給資格が得られない高齢外国人のかたや、昭

小さな大都市・芦屋の再建に向けて平成8年度施政方針

問い合わせ 企画財政課 ☎38-2005



2月27日に開かれた平成8年第1回定例市議会で、北村市長は、平成8年度の施政方針を表明し、すばらしい芦屋の再建に向けて、今年度の決意を新たにしました。今号ではその概要をお知らせします。

基本方針

国際文化住宅都市建設の理念を基調として「小さな大都市・芦屋」を目指し、芦屋市震災復興計画の「魅力ある芦屋のまちづくり」、「快適で安全なまちづくり」、「人と自然環境が共生したまちづくり」、「福祉が充実したまちづくり」、「ともに築き助け合うまちづくり」という5つの柱を目標に、震災復興・復興事業および防災対策事業を最重点事業として、緑ゆたかな芦屋のまちを再生するとともに、大震災の教訓を生かし、快適で安全なまちづくりの具体策を進めます。

3 その他の事業

学校教育の充実

震災を通じて得た教訓の貴重な教訓をすべての教育活動の基本にすえて、「震災の教訓を生かしたところ豊かな人づくり」をテーマに、特色ある学校づくりを推進します。

学校の施設整備

宮川小学校の校舎建て替えの二期工事に着手するほか、朝日ヶ丘小学校の校舎大規模改修工事をはじめ、小・中・高校の校舎改修工事などを行います。

社会教育事業

市民センター・公民館については、本館を六月初旬に、ルナ・ホールを十月初旬にオープンできるような修復工事を進めます。

スポーツ振興の拠点として体育館・青少年センターの建設工事を八年度に着工し、九年度中頃の竣工を目指します。またコミュニティ・スクール活動がより充実されるよう支援します。

生涯学習の推進

市民の学習活動を支援するため、「芦屋市生涯学習推進中期計画」に基づき、大学市民公開講座の充実など市民の多様な学習意欲に応えるために、学習環境の整備と各世代に応じた学習機会の充実を努めます。

図書館の充実

生涯にわたる個人学習を支援する文化情報拠点として、市民文化の創生に寄与します。また、大原分室の充実など事態に応じた整備をします。

文化事業の推進

谷崎潤一郎記念館、美術博物館の各種展示、および管理運営などを芦屋市文化振興財団に委託して実施し



修復工事が進む「あしや喜楽苑」

市民文化の復興

震災復興進展のシンボルとして、芦屋サマーカーニバルなどのあしや三大まつりに対し助成をします。

しそう森林王国との交流

このたびの震災において多大な支援を得、都市と農村の連携・相互依存関係が重要であると再認識をいたしました。あしや三大まつりを中心に市民相互の交流をさらに進めます。

国際交流事業

モンテペロ市と姉妹都市提携して、本年度で三十五周年という記念すべき年になり、モンテペロ市で「震災写真展」を開催します。

日本人市民と外国人市民あるいは外国人市民同士のネットワークづくりに取り組みます。

女性施策の啓発

女性センターでは、男女共生を図る各種講座の開催をはじめ活動団体のネットワーク化、情報の提供などを実施し、広く啓発に努めます。

福祉施策の充実

特別養護老人ホーム「あしや喜楽苑」が、十二月にオープンする予定です。これに伴い、施設入所に加え、デイサービス事業、ショートステイ事業、および機能訓練事業が開始されます。

ホームヘルパーの派遣を巡回型にして二十四時間対応できる体制の整備を進め、本年度中に設立を予定している(仮称)芦屋市住宅都市整備公社において維持管理をし、今後増大

多様な住宅問題に対応します。

芦屋浜の液状化やけ崩れ、土砂の流失等の被害を受けた既成宅地の所有者が、災害に強いまちづくりをするための工事を行う場合、工事資金融資のあっせんおよび利子補給を行います。

震災復興街路整備路線の山手幹線

神戸市境から宮川までを事業化し、芦屋川の横断部について、芦屋川の景観保全のため、トンネル方式に変更し、高齢化社会等のニーズに対応します。

また市民生活の安全確保を図るため、立入検査など予防業務に重点を置き、特に仮設住宅等への防火指導と広報活動を推進し、市民に対する防火防災意識の高揚に努めます。

地域非常通信ネットワークの研究開発等

災害時に指令、情報の収集・伝達を迅速に行うため消防無線基地局の増設を図ります。

住民への情報の一斉伝達や地域防災拠点との双方方向通信、映像による被災状況の把握等を広域的に行えるように、郵政省、兵庫県、西宮市とともに地域非常通信ネットワークの研究開発に取り組みます。

奥池地区の消防体制

地区の皆さまの消防出張所設置の強い要望がありますので、当地域の

ごみの減量化・資源化について、昨年六月に「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進に関する法律」が制定されましたので、今後の分別収集の方法について検討します。

また、自動車公害対策については、昨年の国道四十三号訴訟の最高裁判決を受けて、国道四十三号と阪神高速道路沿道の環境対策について、本市も関係機関と連携し、環境改善に向けて取り組みます。

パイプライン棟建設工事

現在の環境処理センターの敷地内にセンター棟の建設を今年十月から着手します。

南芦屋浜地区廃棄物運搬用パイプライン施設整備事業について、災害復興住宅の入居スケジュールに合わせ、今年度は輸送管や投入施設等を整備します。

雷園拡張整備事業

震災による復旧工事等は平成七年度中に完了しましたので、雷園使用者の新規募集をします。

土地にかかると固定資産税・都市計画税の減免措置

厳しい財政状況ですが、被害状況および土地利用の低下等を総合的に勘案し、昨年度に引き続き減免割合を引き下げて実施します。

平成八年度の市税については、個人市民税の減免措置が平成七年度で終わり、平成六年度当初予算額と比較すると約十億円の増額となっておりますが、震災前の平成五年度決算額と比較すると約四十六億円の減収となり、引き続き厳しい状況が続いています。

各種証明手数料や廃棄物処理手数料などについて、長年据え置かれていたが、経済情勢の変化や近隣各市との均衡などを考慮して改正しますのでご理解ください。

4月の番組から

4月から新しい番組を放映します。あしやNOWはニュース性を重視した、市の出来事やお知らせをできるだけ多くお伝えします。

またこれからは、曜日ごとに放送番組を1時間単位ですべてお伝えしていきます。これによっていつも決まった時間に9チャンネルを見ていても、全ての番組を見ることができるようになりました。

番組内容などは変更になる場合もあります。
(*)印の番組はビデオの貸し出し可能です。

※ A・B・Cの順で放送しますが、開始時間が曜日ごとに異なっていますのでご注意ください

広報チャンネルに関する問い合わせ 広報課☎38-2006 / CATV加入に関する問い合わせ CCA 0120-181-344 (フリーダイヤル)

広報チャンネル番組ガイド 9CH

放送開始	4/1 (10:00~) ~ 4/15		
	(A) 日・月・木曜日	(B) 火・金曜日	(C) 水・土曜日
6:00	00分 あしやNOW(*)	00分 市民リポーター企画(*)	00分 ニッポンみたま
9:00	15分 フレッシュレポート(*)	15分 「体験レポート・イカナゴ漁」	15分 「干潟を見つめて」
12:00	30分 みんなでうたお	20分 健康ホップ・ステップ	20分 花と緑のクリニック
15:00	30分 「打出・新浜保育所」	30分 「シンビジュームの株分け」	30分 ひょうごチャンネル
18:00	50分 広報カメラ撮りっきり	50分 ナレーション付文字ニュース	50分 (月曜日ごとに内容更新)
21:00	50分 文字ニュース	(ゴミ、救急当番医)	(お知らせ、震災関連情報)

人間ドック検査料助成

助成内容 市立芦屋病院一日人間ドック検査料38,000円のうち、26,600円を市が負担しますので、個人負担額は11,400円となります。

対象 ①申請時に、1年以上継続して芦屋市の国民健康保険に加入しているか②受診年度の4月1日現在の年齢が35歳以上のか③申請時に、保険料に未納のないか④同一年度内に、本制度の助成を受けていないか(上記のいずれにも該当するか)

検査期間・検査日等 市立芦屋病院が実施する一日人間ドックコース(一部火曜日、毎週金曜日)で、ご希望の検査日を病院と調整して決定します。

検査項目 身体測定、呼吸器検査、循環機能検査、高脂血症検査、肝機能検査、消化器系検査、糖尿病検査、肝・胆・膵臓機能検査、血液検査、外科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科(女性のみ対象項目を含む)

申し込み 4月1日(月)から受付、国民健康保険証、医療受給者証、印かんが必要。定員は150人(先着順、最大6ヵ月先まで予約可能)

問い合わせ 保険年金課係 ☎38-2035

しそう森林の祭典参加者募集

春の一日を県民オアシスの「しそう森林王国」の雄大な自然を満喫し、心身をリフレッシュしませんか。

集合時間 4月27日(土) 午前7時

集合場所 精道小学校東入口

行き先 一宮ウッディパーク

定員 45人 (応募多数の場合抽選)

参加費 無料

その他 昼食は用意します。

申し込み 4月19日(金)までに、電話で下記へ。

企画財政課 ☎38-2005

特別展 村上三郎展

具体美術協会の中心メンバーであった村上三郎の全貌を紹介します。

期間 4月6日(土)~5月12日(日) 会場 美術博物館

観覧料 一般500円 大学・高校生400円 中学生以下無料

講演会 ●日時 4月21日(日)午後2時 本館講義室 ●テーマ「[箱]展のころ-村上三郎と70年代」 ●パネラー 森喜久雄氏(元モリスフォーム主宰)、糸川耀武氏(写真家)、藤本由紀夫氏(サウンド・アーティスト) ●司会 村上三郎氏(マンガ評論家、村上三郎長男) ●聴講無料(要観覧券)

<常設展 吉原治良と具体> 期間 4月6日(土)~5月12日(日)

<通年展示 芦屋の歴史と文化財> 時間 午前10時~午後5時(入館は4時30分まで) 月曜日休館(祝日開館、翌日休館)

常設展観覧料 一般300円、大学・高校生200円、中学生以下無料。市内在住の65歳以上のかたおよび心身障害者は半額。団体(20人以上)は2割引

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432

PRESERVATION OF HEALTH & ENVIRONMENT

保健と環境

芦屋病院 ☎:31-2156
 保健センター ☎:31-1586
 芦屋保健所 ☎:32-0707
 環境サービス課 ☎:22-2155

■日曜・祝日救急当番医

- 内科** 9:00~17:00
 芦屋市医師会 ☎32-2000
- 4/7日 松岡内科 清水町10-6 ☎22-4592
 4/14日 伊藤病院(外、整外、内) 大原町11-5 ☎22-4040
 4/21日 小泉小児科 西山町11-17-203 ☎32-3014
 4/28日 藤井内科医院 親王塚町1-4-202 ☎31-2531
 4/29日 伊藤病院(外、整外、内) 大原町11-5 ☎22-4040
 5/3日 大谷整形外科 大原町11-24-216 ☎34-7077
 5/4日 広野医院(内、外) 浜芦屋町6-4 ☎23-1363
- 歯科** 9:00~12:00
 芦屋市歯科医師会 ☎23-6471
- 4/7日 聖愛歯科医院 春日町1-11 ☎32-0356
 4/14日 吉川歯科医院 呉川町5-12-202 ☎32-6178
 4/21日 依藤歯科 宮塚町1-13 ☎22-5941
 4/28日 シーサイド溝井歯科 高浜町7-2-105 ☎32-1008
 4/29日 小野歯科浜風診療所 浜風町3-5 ☎23-6474
 5/3日 かとう歯科 大原町2-6 ☎34-2286
 5/4日 きしだ歯科 山手町2-12 ☎22-1723

夜間在宅輪番

- 時間…夜間(毎日)21時~翌7時
- 問い合わせ…消防本部(☎32-2345)
- 耳鼻咽喉科・眼科の急病診療
- 診療日…日曜日および祝日、9時~16時
- 場所…尼崎医療センター(尼崎市水堂町3-15-20 ☎06-436-8701)

大型ゴミの収集日

大型ゴミに出す物の大きさは、灯油缶を目安にしてください。また、自転車などを出す場合は、必ず「不用品」と張り紙をしてください。

町名・地域	4月	5月
山芦屋・西山・西芦屋	8	6
朝日ヶ丘	9	7
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	10	8
月若・三条・平田・奥池・奥池南	11	9
茶屋之・大樹・公光・業平・上宮川	12	10
宮塚・平田北	13	11
楠・春日	15	13
六麓荘・岩園	16	14
船戸・松ノ内・清水・前田	17	15
山手・奥山・三条南	18	16
東山・東芦屋	19	17
打出小槌・若宮・打出	20	18
大東・呉川	22	20
翠ヶ丘	23	21
南宮・西蔵	24	22
大原・親王塚	25	23
津知・川西・精道・宮川	26	24
浜	27	25
高浜1~4	1	29
高浜5~10	2	30
若葉1~3・緑	3	1
若葉4~7	4	2
浜風・新浜	5	3
潮見	6	4

●芦屋病院健康教室

- 日時 4月17日(水)午後1時30分~3時
 会場 芦屋病院外来棟5階待ち合いホール
 第4回 テーマ「肺がんとタバコ」
- ①肺がんの予防と早期発見 園田隆臨床検査科部長
 - ②タバコと肺機能 小柳日出夫臨床検査技師
 - ③緑黄色野菜と肺がん 酒谷孝子業務課課長補佐
 - ④肺がん検診 高松園彦放射線科技師長
 - ⑤肺がん治療の進歩 園田隆臨床検査科部長
- 問い合わせ 芦屋病院総務課管理係

●糖尿病教室

- 日時 4月12日(金)午後1時30分~3時
 会場 芦屋病院南病棟1階講義室
 テーマ「糖尿病とは」 金山良男内科部長
- 問い合わせ 芦屋病院業務課栄養係

●母親学級のお知らせ

- 初産婦のかたはぜひご参加ください。(予約制)
- 前期(妊娠5カ月までのかた)
 1回目 妊娠中の生理と衛生、妊婦体操
 2回目 妊娠中の栄養(講義と調理実習)ほか
- 後期(妊娠6カ月以上のかた)
 1回目 お産の経過と呼吸法、産後の生活
 2回目 赤ちゃんのお風呂と衣類、育児
- 後期の2回目はご主人も一緒に参加できます。
 日程は、健康カレンダーをご覧ください。
 申し込み 保健センター

●ふれあいセンター健康相談

- 地域を担当する保健婦が中心となって、血圧測定や保健相談、栄養相談(試食)、心の相談などを行います。
- 4月17日(水)潮見中仮設住宅集会所B156号室

保健センター

阪神芦屋駅から北へ200m

内容	日時	対象・経費・その他
ツベルクリン反応検査 ツ反判定・BCG接種	8日 10日 13:30~14:30	3ヵ月~4歳未満児(母子健康手帳、予防接種つづり・体温計持参)無料
1歳児健康診査	委託医療機関で実施	(無料)
1歳6カ月児健康診査	18日 13:15~14:15	H6.9.16~H6.10.15生まれ(母子健康手帳持参)無料
育児相談(予約制)	乳児 25日 9:30~ 幼児 25日 10:30~	身体計測 子育て相談
アレルギー相談(予約制)	23日 9:30~11:30	アトピー性皮膚炎等の相談
母親学級(予約制)	前期 10日13:30~16:00 17日10:00~12:30 後期 今月はありません	母子健康手帳持参 テキスト代500円 調理実習材料費650円
なかよし育児教室(予約制)	前期 16日10:30~12:00 後期 今月はありません	4~5カ月児
在宅寝たきり者訪問指導	保健センターにお申し込みください	在宅で40歳以上の寝たきり、準するかた(無料)
在宅寝たきり者歯科訪問指導		在宅で65歳以上の寝たきり、準するかた(無料)
市民健診(肺がん検診40歳以上)	5日 9:30~10:30	16歳以上→胸部X線・血圧・検尿(無料) 40歳以上→前記の他 心電図・採血(絶飲絶食400円)
貧血検査		16歳以上(130円)
健康チェック(予約制)	5月分予約受付中 9:15~	35歳以上(成人病予防11項目5500円)
栄養相談(予約制)	23日9:30~11:30	(無料)
健康相談	2・16日 13:00~15:00	成人を対象に医師による相談(無料)
胃がん検診(予約制)	1・4・11・15・18・22 25日 9:15~10:30	35歳以上(1000円)
子宮(頸部)がん検診 乳がん検診	随時(医療機関で診療時間内の午前中)	30歳以上。子宮がん(1000円)乳がん(400円)
大腸がん検診	受付随時。提出日:2・9・16・23・30日午前中	40歳以上(800円)、採便容器を渡し、とり方の説明
歯の無料相談と健診	17日13:00~14:30	歯科医師会館
献血	12日10:00~15:30	芦屋消防署南側広場

- 19日(金) 呉川ふれあいセンター
 - 22日(月) 中央公園ふれあいセンター
 - 〃 高浜北ふれあいセンター
 - 25日(木) 高浜南ふれあいセンター
- 時間は、いずれも午後1時30分~3時30分
 問い合わせ 保健センター

●痴ほう性老人家族会の交流会

- 日時 4月15日(月)
 午後1時30分~3時30分
 会場 旧大原老人憩いの家(大原町23-1)
 ※託老希望のかたは事前に予約
 問い合わせ 芦屋保健所

●生き生き栄養「いずみ会リーダー養成」講座

- 日時 主に第2月曜日 午前10時~12時
 第1回目 5月13日(月)(年間12回)
 会場 芦屋保健所栄養室
 内容 健康づくりと食生活
 定員 30人(先着順)
 申し込み ハガキに住所・氏名・年齢を記入し
 4月22日(月)までに芦屋保健所へ

●「網膜色素変性症」を特定疾患に追加

平成8年1月1日から、特定疾患治療研究事業の国庫対象疾患に「網膜色素変性症」が追加されました。症状によって、医療費の自己負担分が公費負担されます。

問い合わせ 芦屋保健所

●芦屋こころのケアセンターの移転

- 4月8日(月)に芦屋こころのケアセンターが浜風町3番(☎22-9307)に移転します。
- 相談受付日 月曜日から金曜日の午前9時から12時、午後1時から4時
 問い合わせ 芦屋こころのケアセンター

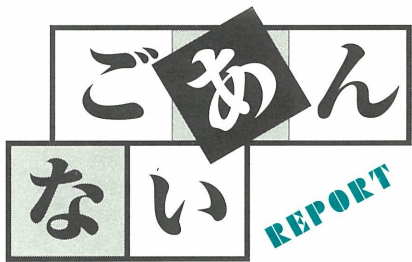
健康カレンダー

4/1~5/5

芦屋保健所

国道2号線業平橋東へ150m

内容	日時	対象・経費・その他
4カ月児健康診査(股関節脱臼検診併設)	10日 24日 13:00~14:30	H7.12.1~12.15生まれ H7.12.16~12.31生まれ 母子健康手帳持参
3歳児心の健診	9・16・23日 9:00~10:45	満3歳児 しつけ子育て相談
3歳児健康診査	4・5/2日 13:00~14:30	満3歳1カ月~4歳未満児 小児科・歯科・尿・栄養指導
アルコール依存症家族会	12日 10:00~12:00	アルコール問題に悩んでいる家族(事前連絡要)
乳幼児歯みがき教室	3・5/1日 13:00開始	0~6歳児。歯ブラシ・コップ・母子健康手帳持参
歯科保健相談	3・5/1日 13:45~14:15	乳幼児、妊婦、中・高齢者、一般、高齢者の義歯等相談
こども心の相談(予約制)	9日 13:30~14:30	ことばの遅れ、しつけ相談(児童精神科専門医)
おとしより心の相談(予約制)	3・5/1日 13:30~14:30	老人の痴ほう、不眠等相談(専門医と保健婦)
心の相談(予約制)	23日 13:00~14:30	うつ、ノイローゼ、イライラ 社会復帰等専門医の相談
療育相談(予約制)	8日 13:00~14:30	子どもの発達について、専門医による相談
一般健康相談(有料・予約制)・妊婦健康相談(無料・予約制)	5・19日 13:00~14:00	診察・尿・血液検査・X線・心電図・HIV検査ほか(事業所健診は申し込み)
検便・水質検査	毎週月・火・水曜日 9:00~12:00	有料。特殊項目水質検査などは第1・3月曜日



お知らせ

| 婦人週間記念アフタヌーン・セミナー
●日時…4月12日(金)13時30分～●会場…ラポルテホール(本館3階)●講師…小玉美意子氏(武蔵大学教授)●費用…無料(託児あり、4月8日までに)●申し込み…電話またはFAX、はがきで住所、氏名、電話番号を女性センター(精道町5-11、☎38-2023、FAX38-2175)へ

| 市税の納期
固定資産税、都市計画税の第1期納期限は、平成8年5月31日です。納税通知書は5月上旬にお送りします。
問い合わせは、課税課固定資産税係(☎38-2017)へ。

| 身体障害者移動相談
●日時…4月17日(水)9時30分～●会場…西宮市総合福祉センター●対象…身体障害者手帳所持の肢体不自由者●問い合わせ…福祉課障害福祉係(☎38-2043)

| 就学奨励費の申請
経済的理由により就学が困難な市立小・中学生の保護者で、①生活保護を受けている人または年間所得額が基準額以下の人②震災により住居が全半壊(焼)または収入が著しく減少した人のうち6年間の合算所得が1000万円以下の人、に対して学用品費などの援助を行っています。各学校へ申請してください。
問い合わせは、教育委員会総務課(☎38-2085)へ。

| 平成8年度市奨学金申請の受付
経済的理由により修学が困難で、①高校、高専、大学または、盲学校、ろう学校、養護学校、もしくはこれに準ずる学校の高等部に在学している②生計を維持する人が市内に住居を有している③生計を維持する人の年間所得が基準額以下、の条件を満たす人は申請ができます。
申し込みは、4月30日(火)までに市内公立高校に在学している人は各学校へ。
その他は、教育委員会総務課(☎38-2085)へ。

| スポーツ活動の表彰
7年度県大会以上の公認スポーツ大会で3位以上の成績を取った人、またはスポーツ振興に顕著な功績のあった人は4月20日(土)までに請求をください。
問い合わせは、生涯学習課(☎38-2091)へ。

| 児童センターの催し
<親子自然教室>
●対象…小学生と保護者●内容…野外で

の植物や昆虫などの観察・採取●定員…30組●参加費…無料
<小学生トランポリン教室>
●対象…小学生(1年生)●募集人数…若干名●回数…年間30回●時間…月3回、金曜日15時15分～16時45分●会場…上宮川文化センター●参加費…無料
<親子トランポピクス教室>
●対象…満3歳児と保護者●募集人数…12組×2クラス●回数…年間20回●時間…月2回水曜日、①14時～15時15分②15時15分～16時30分●会場…上宮川文化センター●参加費…無料※どちらのクラスになっても参加できること

以上の各教室の申し込みは、ハガキに住所、氏名、年齢(学年)、教室名(1教室1枚)を記入し4月8日(月)までに下記へ。(消印有効、多数のとき抽選)
<月ようひろば>
●対象…乳幼児(0～2歳)と保護者●開設日…4月15日(月)から毎週月曜日(夏休み等は除く)13時45分～15時15分●会場…上宮川文化センター
<親子ひろば>
●対象…満3歳の幼児と保護者●定員…30組●開設日…5月開始。週2回(10時～11時30分)●内容…親子で遊びます●説明会…4月17日(水)・18日(木)10時～11時●会場…上宮川文化センター
いずれも問い合わせは、児童センター(上宮川町10-5、☎22-9229)へ。

| 図書館の催し
<子どもおはなしの会・絵本の会>
●日時…毎週土曜日、14時～15時●会場…図書館●対象…3歳～小学生中心
<金曜シネサロン>
●日時…毎週金曜日、13時30分～●会場…図書館●内容…5日「駅馬車」、12日「夕陽のガンマン」、19日「明日に向けて撃て」、26日「騎兵隊」
いずれも問い合わせは、図書館(☎31-2301)へ。

| 谷崎潤一郎記念館の催し
<作品朗読会>
●日時…4月4日(木)13時30分～●会場…谷崎潤一郎記念館●参加費…無料(入館料必要)●朗読作品…「富美子の足」●朗読者…朗読グループRST●定員…30人、当日受付のみ
<源氏物語講座>
●日時…4月22日(月)10時から毎月4日曜日(9月は30日)計6回●会場…市民センター●受講料…3000円(6回分)●講師…鈴木紀子氏(京都橘女子大学教授)●定員…100人、事前に申し込み
いずれも問い合わせは、谷崎潤一郎記念館(☎23-5852)へ。

| 社会福祉協議会からのお知らせ
<こころの相談・老人健康相談>
●日程…4月10日(水)こころの相談、4月15日(月)老人健康相談●時間…14時～16時●会場…福祉会館●内容…専門医師による助言等
<第32回高齢者「会食懇談会」>
●日時…4月26日(金)12時～●会場…老人福祉会館●対象…市内70歳以上のかた●会費…500円●定員…50人(先着

順)●内容…会食懇談とアトラクション<高齢者体操学級>
●期間…4月19日から翌年3月までの毎週金曜日、10時～11時30分●会場…老人福祉会館●対象…市内在住60歳以上で初めて受講のかた●定員…50人●受講料…無料●申し込み…4月10日(水)10時から印かん持参のうえ来所
<老人福祉会館休館のお知らせ>
補修工事のため4月18日(木)～21日(日)まで臨時休館します。
いずれも問い合わせは、社会福祉協議会(☎32-7530)へ。

| 緑化協会からのお知らせ
<みどりの日および祝日緑の相談所開設>
ふだん仕事などで相談ができないかたはこの機会にぜひご相談ください。
●日程…4月29日(月)、5月3日(金)●時間…9時～12時●会場…緑化協会相談所(西芦屋町4-14)、電話相談(☎34-0031)も受け付けています
<生け垣の設置助成>
塀などを設置しようとお考えのかたは、助成制度がありますのでご利用ください。
市民であり、個人の居住用住宅敷地であること、道路(水路)に面した場所で延長3m以上であること、常緑樹で高さ1m以上のものを延長1mにつき3本以上植えること、などいくつかの助成条件があります。助成額等詳しくは問い合わせください。
いずれも問い合わせは、緑化協会(☎38-2103)へ。

| 芦屋総合住宅相談所相談曜日の変更
①一般相談…月～金曜日、10時～17時②税相談…月曜日、13時～16時③法律・建築技術相談…金曜日、13時～16時
ただし法律相談は、毎週月曜日の10時から電話予約の受け付けをしています。
問い合わせは、芦屋総合住宅相談所(芦屋国際ローンテニスクラブ内、☎31-6927)へ。

| 兵庫県高齢者放送大学学生募集
●本科生…500人(先着順)●資格…60歳以上で県下在住のかた●募集期限…4月15日(月)まで●学習期間…1年間●申し込み…兵庫県高齢者生きがい創造協会内兵庫県高齢者放送大学(〒675-01加古川市平岡町新在家、☎0794-24-3342)

震災関連情報

| 震災特別行政相談所の相談日の変更
●相談日…4月2日～6月27日の毎週火・木曜日●時間…10時～16時●場所…市役所南館地下1階玄関ホール●相談員…兵庫行政監察事務所職員●問い合わせ…コミュニティ課(☎38-2007)

| 震災被災者チャリティーコンサート
●日時…4月20日(土)開演18時(開場17時30分)●会場…神戸国際会館ハーバランドプラザホール●曲目…Gマラー交響曲第2番「復活」●入場料…全席

自由1000円、30人に入場券プレゼント(先着順)●申し込み…返信用封筒に切手を貼り住所・氏名を記入のうえ、コミュニティ課(精道町7-6、☎38-2007)へ。

| 震災遺児就学奨励金の申請
震災により、両親または父母の一方を失った児童等(小・中・高校在学中)に対して震災遺児就学奨励金が支給されます。(市内に居住、住民登録をしている児童等に限る)月額は、小・中学生5000円、高等学校生1万円です。
なお7年度に既に手続きをしているかたには、市から交付申請書を送付します。
問い合わせは、保健福祉部総務課援護係(☎38-2041)へ。

| 公民館図書室の休室
震災による復旧工事のため4月7日(日)～16日(火)の間は休室します。
問い合わせは、公民館(☎35-0700)へ。

| 賃貸マンション経営をお考えのかたへ
賃貸マンション(店舗・事務所等も可)を経営する場合、公団が代わって建設し、これを低利・長期の割賦で譲渡する「民営賃貸用特定分譲住宅制度」の制度説明を行います。市の特定優良賃貸住宅制度も併用できます。
●日時…4月9日(火)14時から●会場…芦屋市商工会館2階会議室●問い合わせ…住宅・都市整備公団震災事業復興本部土地活用事業課(☎078-360-3443)

寄付

2/9～3/8 (敬称略)
保健福祉部総務課取扱分
〔社会福祉のために〕
●3000円、匿名●2万6000円、田中陽子●10万円、匿名
〔震災遺児のために〕
●10万円、ハザマ耳鼻咽喉科病院
和風園取扱分
〔在園者介護充実のために〕
●特殊寝台1台、大西菊松●パーソナルワープロ1台、三菱銀行芦屋支店
社会福祉協議会取扱分
〔社会福祉のために〕
●5000円、K・N
〔震災救援活動に〕
●50万円、八日市市社会福祉協議会●10万円、福知山ボランティア連絡協議会

ラポルテ市民サービスコーナーは、ラポルテ本館休館日のため、4月11日(木)、18日(木)は休業します。

お詫びと訂正

本紙3月15日号2～3面に掲載した震災復興事業の地図で「若宮地区震災復興住環境整備事業」の区域を示す色網掛けが打出小槌町6・7番にはみ出してしましました。打出小槌町は当該事業の区域には含まれません。
また「土地区画整理事業西部地区」の区域となる津知町13番の一部に色網掛け漏れがありました。
お詫びして訂正いたします。

予防接種の接種方法の変更

4月からポリオ、ツベルクリン反応・BCG接種は集団接種、それ以外は個別接種となります。問い合わせは、保健センター(☎31-1586)へ。

Table with 7 columns: 接種方法, 接種名, 接種対象年齢, 標準的接種年齢, 回数, 間隔, 接種月. Rows include 集団接種 (ポリオ, ツ反・BCG) and 個別接種 (三種混合, 二種混合, はしか, 日本脳炎, 風しん).

●集団接種は保健センターで行います。日程は広報でお知らせします●個別接種は必ず母子健康手帳を持って市内予防接種受託医療機関で受けてください。申込書は医療機関にあります●市外の学校園に通学、通園しているかたも受託医療機関で受けてください(学校園では受けられません)●三種混合は、ジフテリア、破傷風、百日咳。二種混合は、ジフテリア、破傷風です

芦屋市ヤングオールド交流会

日時 4月20日(土)
午後1時30分～3時30分(午後1時開場)
会場 芦屋市商工会館2階大会議室
内容 ・記念講演「カナダから見た日本」
講師 南極第1次越冬隊員、「タロ」と「ジロ」の育ての親、菊池徹氏
・あしやYO倶楽部の活動紹介 古林会長
・昔の懐かしい歌の合唱
定員 120人(参加費無料)
対象 市内在住のおおむね60歳以上のヤングオールド(一般の市民のかたも受け付けます)
申し込み 4月12日(金)までに下記へ
高年福祉課 ☎38-2044

市民のひろば

芦屋川畔の桜に想ふ

西蔵町 前田秀雄

殊のほか厳しかった冬からどうにか春めいて参りました。芦屋川畔の桜もそのうちほころび、素晴らしい枝葉ぶりに見事な花を咲かせてくれることでしょう。

見物客も花まつり期間を中心に年々盛況を極めておるようで誠に喜ばしい限りです。この桜は終戦後の昭和二十二年ごろ、山芦屋町の山口邸（滴翠美術館）の裏庭にあった幼木をご寄贈いただき、山芦屋の大僧橋周辺から開森橋そして月若橋、業平橋まで芦屋川の兩岸に植樹されたものです。

当時、私は学生アルバイトとして携わった関係上、あれから四、五十年経った今日、多くのかたがたの目と心に潤いを与え、活力の泉的役割を果たしているようでその成育に全



く感無量な想いが去来致します。芦屋の山の松青きと歌われた小学校体育歌の様に、また阪神電車芦屋駅あたりに参りますと浜の潮香が鼻をくすぐった希なる自然に恵まれた芦屋も、時の流れと共に大分様子が変わって参りました。

城山の青松も特に東側は地盤の花崗岩が永年の風化のためか、崩れ個所が目につき危険にも感じます。頭に白髪が目立つ如く何となく寂しい思いが致します。

自然、山、川、海そして樹木、草花等、心から大切に、素晴らしい生活環境を互いに構築して、住んで良、暮らして良い、比類なき芦屋での生活を送るべく、共に精進努力を積み重ねたいものです。

桜の季節の思い出

大東町 下山恵理

平成元年の三月、初めての出産を控えた私は、産科の先生に勧められて毎日あるきまわっていました。

妊娠中、おなかがよく張って、あまり動けなかつたのですが、臨月にはいつてからは運動不足解消と安産のため、夙川沿い、シーサイドタウン、芦屋川などをふくらみ始めた桜の花見も兼ねて一人で鼻歌を歌いながら歩いたものです。

予定日の四月五日も生まれる気配はなく、「さくらまつり」に誘われて芦屋川河川敷を北上し、ルナホール前のベンチでひと休みしていたときのことです。隣に腰かけられたご婦人に尋ねられるまま、初産でその日が予定日であることなどをお話しましたのですが、そのかたは「たぶん赤ちゃんは女の子だと思ふ。私の勤はあたるのよ」とおっしゃって励ましてくださいました。その日の夕方に陣痛が始まり、翌日予想どおり女の子が産まれました。

震災で街の様子は変わってしまいました。去年も桜はいつもと変わらず満開に咲いて希望を与えてくれたことを思い出します。子どもは、今年から小学校、二歳違いの弟も幼稚園に入ります。あの時のご婦人はお元気でいらっしやるでしょうか。一言お礼を伝えたくペンをとりました。



投稿募集

「市民のひろば」は市民の皆さまのページです。皆さまが感じたこと、ご意見等なんでも結構です。で五百字程度でお送りください。

なお、街角の風景、家族のスナップ等の写真に一言コメントを書き添えたもの、俳句、詩も受け付けています。住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ広報課（精道町七〇六）へ。掲載させていただいたかたには薄謝を進呈します。

再発見 芦屋の自然

今冬、芦屋の水鳥の生活に異変!?

震災の間接的影響

今回の震災で被災された多くのかたがたに心からお見舞い申し上げます。ところで、この震災で芦屋の自然はどのような影響を受けたのかわかりませんが、私なりに気が付いたことを記していくことにしましょう。

今回は、まず、芦屋の水辺の鳥たちの中に見られる震災後に現れた一つの現象を紹介しましょう。

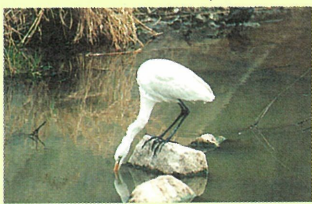
昨年、震災直後、芦屋の海岸や河川、池等に訪れていたカモ類やサギ類の様子が観察されましたが、数に多少の変化が見られたといえそんなに驚くほどの変化は起きていませんでした。ここ

ろが今年の冬になって、この二十年來見られなかつた現象が起っています。それはいくつかの鳥が今までいなかたところ、新しく現れてきたことです。例えば、芦屋川にこれまでやってきたことがなかったコガモが今冬はたくさん飛来しています。また、武庫川や猪名川のような大きな川で見



芦屋川（JR北）に現れたコガモの群

られなかつたダイサギ（大型の白いサギ）が、なんと芦屋川で、たびたび見られるようになった。岩ヶ平の灯籠池では、アオサギが一度に四羽もやってきたり、モエガモが現れたりしました。反面、今までは毎年、仲ノ池にやってきていたハシビロガモの姿が見られなくなっています。



芦屋川（開森橋上流）に現れたダイサギ

ともかく震災後初めての冬に水鳥の間に異変が起こっていることは確かです。この原因の一つと考えられるものに震災で壊れた河川や池、海岸の堤防



阪神間では珍しいトモエガモ（オス）

修復工事があります。芦屋でも宮川河口付近、芦屋川、近、芦屋川、武庫川など

わたしの伝言板

【講演会・催しなど】
【業平歌碑さくら祭り（芦屋さくらまつり協賛）】
●日時…4月6日（土）10時～12時●場所…松ノ内緑地●内容…和歌朗詠、お茶接待など●費用…無料●連絡先…芦屋文化友の会事務局・内橋（☎32-2265）

【折り紙教室】
●日時…4月10日（水）10時～12時●会場…図書館集会所●内容…動物ほか●持ち物…折り紙、はさみ、のり●連絡先…段谷（☎34-2546）

【お話とビデオ上映 —電磁波と私達の健康—】
●日時…4月10日（水）10時～15時●会場…市民センター別館講義室●費用…300円●連絡先…芦屋のゴミを考える会・山田（☎23-1151）

【市民ハイキング】
●日時…4月14日（日）8時30分集合、雨天決行●集合場所…JR芦屋駅改札前●行き先…野崎観音—飯盛山、10km、●費用…750円●連絡先…大山（☎31-1923夜間）

【富田碎花研究会例会】
●日時…4月18日（木）14時～16時●会場…市民センター●費用…3カ月500円●

連絡先…坂野（☎32-1553）

【社会福祉セミナー】
●日時…4月20日（土）17時30分～●会場…芦屋みどり福祉作業所●連絡先…芦屋みどり福祉会・大沢（☎31-4001）

【バザー用品提供のお願い】
5月3日（祝）コープ打出浜店で福祉バザーを行います。バザー用品の提供をお願いします。詳しくはみどり福祉作業所・大沢（☎31-4001）へ。

【難聴者の会例会】
●日時…4月21日（日）13時30分～16時●会場…市民センター114室（要約筆記）●連絡先…柳川（FAX: 38-0232）

【アースデinあしや—人と自然と仲良いまちづくり—】
●日時…4月29日（祝）11時～15時●会場…JR芦屋駅前ラポルテ広場●内容…リサイクルバザー等（お箸、食器、買物袋持参ください）●連絡先…田中（☎22-6979夜間）

【会員募集】
【こどものためのお話の世界—ライブラリーサロン—】
●日時…第1・3・4水曜、10時～12時●会場…図書館集会所●連絡先…深田（☎22-8176）

【芦屋中国語同好会】
●日時…費用など…毎週水曜日、＜初級＞18時～19時15分

・月額3000円、＜中級＞19時20分～20時45分・月額3500円
●会場…市民センター●連絡先…勝山（☎23-1417）

【あしや文学同好会講座】
●日時・内容…第1月曜・古写本竹取物語、第2金曜・中国史と日本、第3金曜・芭蕉の俳文、第4金曜・近松曾根崎心中、10時～11時30分●会場…市民センター別館●費用…1講座6カ月7800円、年会費1000円●連絡先…大塚（☎0798-72-3851夜間）

【芦屋万葉集を読む会】
●日時…第1土曜10時～11時30分●会場…市民センター●費用…月額1200円（6カ月前納）●連絡先…大塚（☎31-4520）

【アシヤ映像サークル】
●日時…第3金曜18時30分～21時●会場…市民センター●対象…ビデオカメラをお持ちの人、新しく始めたい人●連絡先…山本（☎22-2534）

【芦屋ラグビースクール生】
●対象…幼・小・中学生●練習日…毎週日曜約3時間●費用…4000円（入会金不要）●連絡先…山村（☎31-7610）

【ストレッチ体操フレッシュ】
●日時…毎週火曜10時～11時30分●会場…西蔵集会所●費用…3000円●連絡先…仁田（☎38-5185）